

シーバード新宮・シーバード福岡 開所式

新たに福岡県内に開設されるシーバードジャパン2拠点の開所式が開催されます！

開所式では、認定書・レプリカキーの授与式及び海上安全指導員・安全パトロール艇指定書の交付式、デモ走行などが行われる予定です。



シーバード新宮 開所式

令和3年4月24日(土)10:00～ 新宮海水浴場 海の家付近
(荒天時:そびあしんぐう多目的ホール)

運営母体:特定非営利活動法人 新宮ライフセービングクラブ

お問合せ先:事務局 (info@shingu-lifesavingclub.org)

シーバード福岡 開所式

令和3年4月24日(土)13:00～ 福岡海岸(福津市観光情報ステーション)

運営母体:福岡サンセットショアライフセービングクラブ

お問合せ先:山鹿 (m.yamaga@adym1.com)



シーバードジャパン事務局
MAIL: info@sb-pwc.jp

特定非営利活動法人 福岡県ライフセービング協会
MAIL: info@lifesaving.fukuoka.jp





水上オートバイでの地域貢献を目指すシーバードプロジェクトの紹介

「水辺の安全と楽しみを次世代につなげよう」

全国54拠点で水上オートバイを用いたボランティア活動を展開

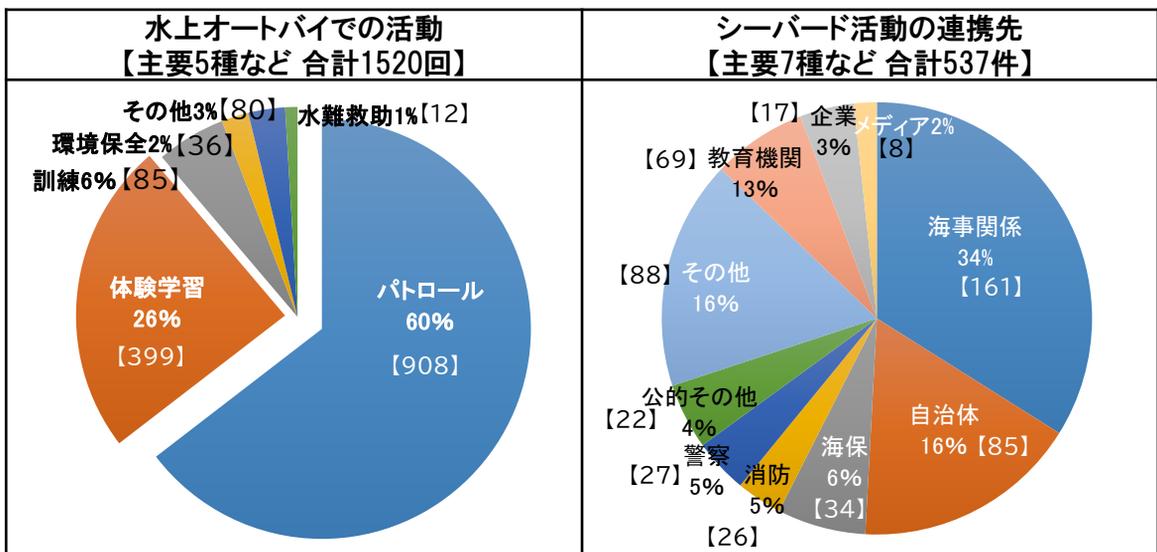
水上オートバイを用いた地域貢献活動を目的に、2013年4月に全国展開を開始したシーバードプロジェクトは、2021年4月24日開設の「シーバード新宮」、「シーバード福間」（福岡県）を加え、活動拠点は北海道・小樽から九州・鹿児島まで54か所になります。

シーバードへの加入の条件は、水上オートバイでのパトロールや体験乗船会等の実施実績があることで、シーバードに加入することによってそれらの活動を充実させる、あるいは顕在化している課題の解決に役立つと認められることが前提になります。年間を通して活動できる組織力等、一定の審査を経て承認となります。

シーバードの活動は、水上オートバイ乗船者へのマナー啓発やトライアスロン等の水上イベントの安全サポート、子供たちの体験乗船等や、海上保安署（部）や水難救済会、消防署、警察署等の公務救難機関と連携した災害時の避難や救助の合同訓練、さらに教育機関や地域の諸団体と連携して安全啓発プログラムを組み入れたマリンスポーツ体験等、多岐にわたります。

年間を通じてそれぞれ「安全を確保し安心して楽しめる、学べる海」をキーワードに、活動は約1500回（2019年度実績）になります。地域社会においても、認知の輪も広がり、さらなる充実に期待が寄せられています。

◆シーバード 水上オートバイでの活動実績（2019年度シーバード拠点活動報告書より）



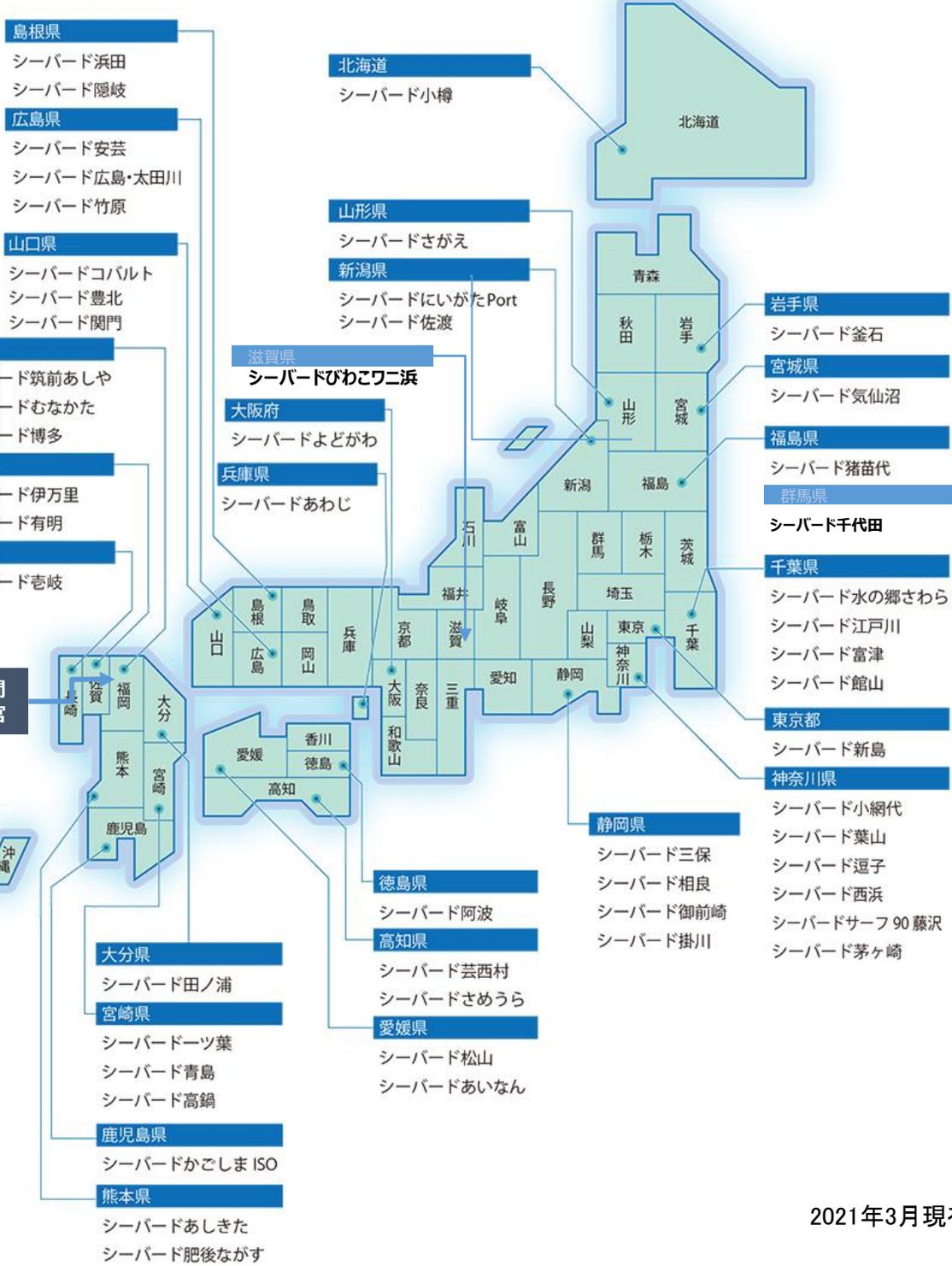
シーバード公式カラーの水上オートバイ/ビブス、帽子など

シーバード新宮、福間の加入によって、福岡県北部水域での事故予防、救助体制への貢献、さらに海に親しむ機会がますます充実することが期待されます。

公式サイト <http://www.sb-pwc.jp/>



◆シーバードの拠点は、北海道(小樽)から九州(鹿児島)まで、27都道府県に全54カ所



2021年3月現在

シーバードジャパンは
日本財団の助成事業としてPWSAが主管を務め、
NPO法人日本青バイ隊、
一般社団法人 ウォーターリスクマネジメント協会の
サポートのもとに運営しています。

